

記者発表資料

修繕代行事業の完了に伴う引き渡しについて
～ 静岡県榛原郡吉田町管理「古川橋」～

中部地方整備局の修繕代行事業として、令和2年度から事業を進めておりました吉田町道古川川尻1号線「古川橋」において、修繕工事が完了しました。

この度、国から管理者である吉田町へ、修繕代行事業の完了に伴う引き渡しを下記のとおり行いますのでお知らせします。

1. 日 時：令和4年4月21日（木）10時00分
2. 場 所：吉田町役場 2階町民ホール（しずおかけん はいばらぐん よしだちょう すみよし静岡県榛原郡吉田町住吉87）
3. 当日の流れ：(1) 挨拶
(2) 事業報告
(3) 完成図書等手交（写真撮影）
(4) 閉会

■報道関係の皆様へ

- ・当日取材をご希望の方は、4月20日（水）12時までに別紙「送信票」にてお申し込みください。
- ・来場時は新型コロナウイルス感染症防止対策の観点から、マスク着用をお願いします。また、発熱などの症状がある方は来場をお控えください。

発表記者クラブ

静岡県政記者クラブ

問い合わせ先

◆古川橋に関すること

吉田町建設課

課長 田邊 誠（たなべ まこと）

電話：0548-33-2123（直通） FAX：0548-33-0362

◆修繕代行の制度及び事業に関すること

国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所

総括保全対策官 加藤 隆雄（かとう たかお）

電話：054-250-8908（直通）

古川橋 修繕代行事業（静岡県榛原郡吉田町）

古川橋は、静岡県榛原郡吉田町住吉に昭和44年に建設され、53年経過している橋梁であり、町道古川川尻1号線上の橋長54.6mの鋼製の橋梁です。

町道古川川尻1号線は、湯日川を跨ぐ東西の住宅地域を結び、吉田港や近隣の工場からの運搬車両などが利用する地域の生活を支える重要な路線となっています。

古川橋は、点検結果から支承取りかえやパイルベント橋脚洗掘対策、さらに今後の維持管理を見据えた対応を行うために高度な専門知識と技術力・総合力が必要となったため、平成31年3月に吉田町より、「道路メンテナンス集団による直轄診断」への要請が行われ、令和元年度に国土交通省による直轄診断を実施し、技術的助言を11月に町へ報告しました。その後、令和2年8月に町から中部地方整備局へ修繕代行事業の要請があり、令和3年度より修繕代行工事を実施したものです。



直轄診断の概要

護岸：変形・欠損
【損傷原因】地震／異常出水

構造上の特徴
○H形鋼を主桁・横桁とした上部構造を有する
○パイルベント橋脚という剛性が低く地震や出水時に変状を受けやすい下部構造を有する

橋脚柱部：鉛直方向ひびわれ
【損傷原因】乾燥収縮／アルカリ骨材反応

主たる損傷の種類と最も進行している損傷の発生位置

橋長 54620
支間長 17730 20000 17730 20000 17730
左岸 250 右岸 250

床版：床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき
【損傷原因】
床版ひびわれ：乾燥収縮と輪荷重の繰り返し載荷
剥離・鉄筋露出、うき：かぶり不足

主桁：板厚減少を伴う腐食
【損傷原因】飛来塩分

基礎：洗掘
【損傷原因】合流部の変化もしくは導流堤により流速増加

主桁：遊間の異常
【損傷原因】製作・施工不良／地震

支承部の機能障害と主桁の沈下
【損傷原因】飛来塩分・満潮時の海水による支承本体の腐食／地震

平面図

橋長 54620
支間長 17730 20000 17730 20000 17730
左岸 250 右岸 250

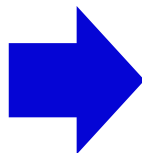
修繕代行工事の補修概要

●補修内容

【支承取替工】



【補修前】

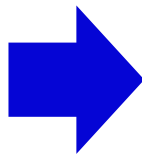


【補修後】

【主桁連結（連結板設置）】



【補修前】

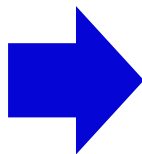


【補修後】

【塗装塗替え工】



【補修前】



【補修後】

会場案内図

令和4年4月21日(木)10:00~



送 信 票

(修繕代行事業の引き渡しについて)

当日の取材にあたってのお願い

取材にあたりましては、4月20日(水)12時00分までに、下記ご記入のう
え、本状のFAXをお願いします。

【記】

吉田町建設課 田邊 宛
(FAX:0548-33-0362)

住所 〒

会社名

部署

取材者氏名

TEL

メールアドレス

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入ください。